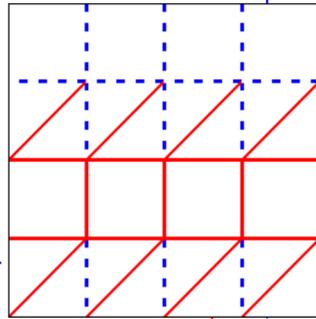


Fujimoto Cube

by Shuzo Fujimoto, 1982

- 山折 (Mountain fold)
- - - 谷折 (Valley fold)



木星

木星は、太陽に近い方から5番目の惑星です。大きさ、重さとも太陽系で最大の惑星です。

所々に丸い模様が見られますが、これは、大気が渦になっている所です。一番大きな渦は大赤斑と呼ばれていて、1665年にカッシーニが木星を望遠鏡を見た時には既に存在していて、そのあともずっと350年間も存在し続けていると思われています。地球の大気の渦である台風が2週間くらいで消える事を考えると、どうしてこれほど長期間続くのかは謎で、まだ十分に解明されていません。

木星画像提供: NASA/JPL-Caltech

<http://photojournal.jpl.nasa.gov/>

コンテンツ説明 : <http://dagik.org/P/7>

Fujimoto cubeの折り方は以下に説明があります。

<http://dagik.org/globe/origami/fujimoto.html>

球面を立方体に投影するため、大きく形が歪んでいるところがあります。使用している投影図法については以下に説明があります。

<http://dagik.org/globe/origami/map.html>



<http://earth.dagik.org>